

プレーパーク レポート

1/26
(日)

みどりの村開催としては最高人数の114名の参加者を数える回となりました。チラシ内容に書かれた「まつぼっくりつり」や「火おこし」は、会場に来るや否や「食べたい!」「やってみたい!」という行動に現れていました。



前回の焚き火からの学びにより、風の強い中での焚き火は控えること／複数の大人が火のまわりにいなくては（風除けを抑えるため）ならない／風除けが視界を遮るため工具など使う作業に向いていない、ということを念頭に、シンプルな遊びとなりました。

ボランティアの、そらじい・まきさんには前週のオンラインミーティングからご出席いただき、アイデアを持ち寄りしました。またコメリさんにいただいた大きな段ボールはおままごとの家や、芝滑りのソリになり、大満足の遊びとなりました。ありがとうございました。



今回は風が強く、焚き火利用についても悩ましいところではありましたが、芝生に水をまいて細心の注意を払って行われました。定番となったマシュマロ焼きはこども1人がマシュマロ担当、もう1人が串担当でペアになって練り歩いてもらい、全ての方に体験いただきました。お好みにクラッカーに挟み、スモアにして楽しんでもらいました。また、冷たい水を使って、やきいも作りにもトライ。さつまいもを洗い、新聞紙とホイルに巻き、大人と子どもたちとの連携プレーで火にくべることができました。焼き上がりには紙コップに入れてお渡しし、お好みに生クリームとチョコスプレーをトッピング♪何度もおかわりしたくなる、美味しいデザートになりました。

事前のオンライン会議で話していた紙飛行機は「飛び比べ大会」に。ベーゴマは常連さんの奈良さんによる指導で、大人も「技」を持ち帰れるくらいの練習会になりました。木工は、ボンドを使ってできた小物が良いお土産になったようです。



ファイヤースターターで火おこしに挑戦！
大人もこどもも夢中に。